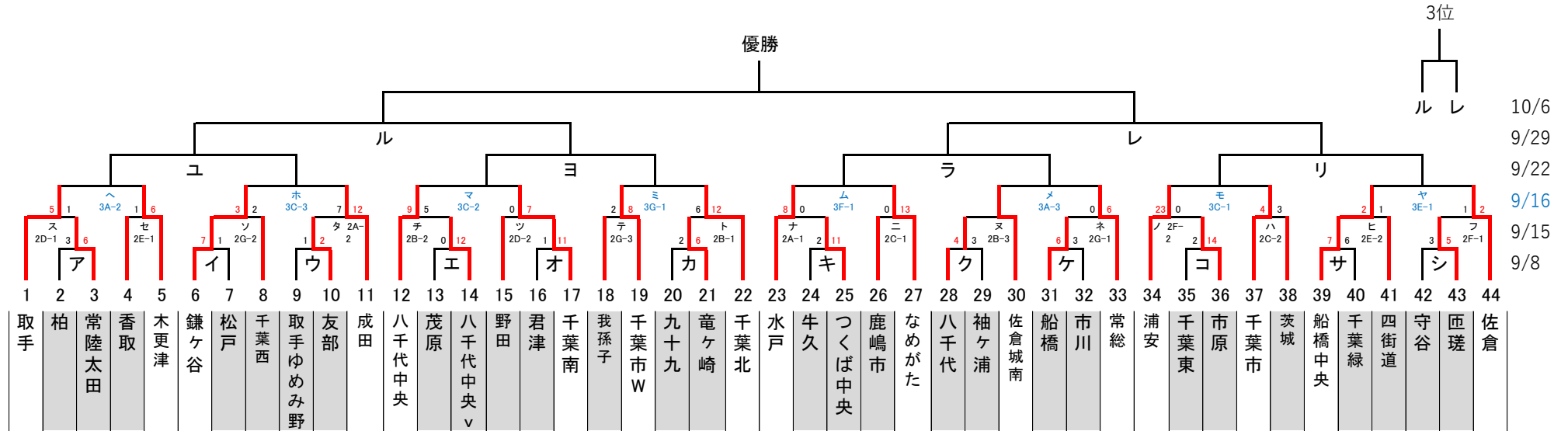
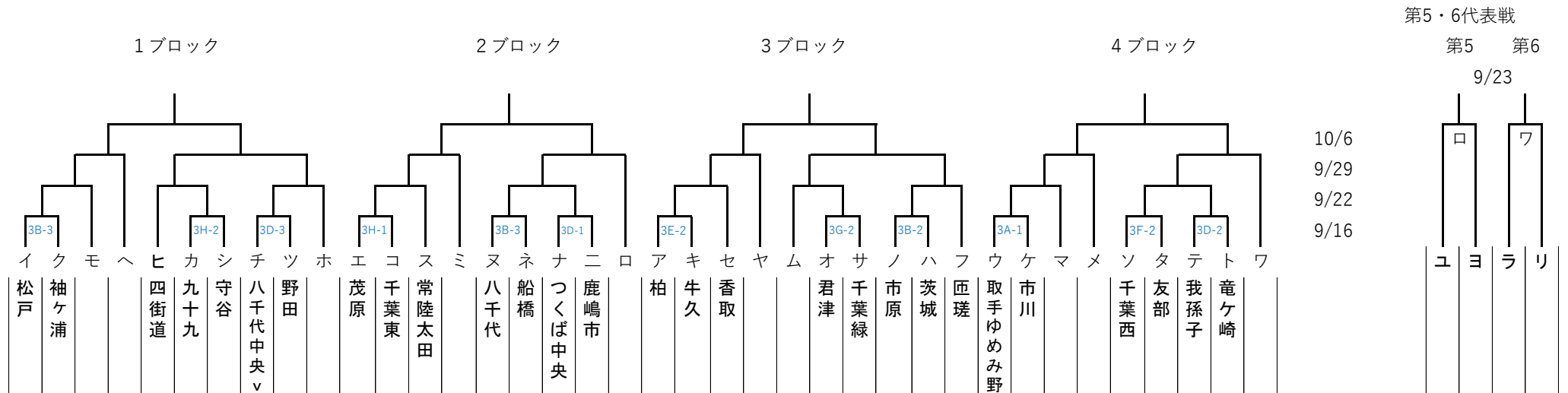


2024年 王道家杯東関東支部秋季大会



9月16日 グランド A藤代球場 B八千代運動公園野球場 C浦安市硬式野球場 D竜ヶ崎 E佐倉 F友部 G千葉北 H九十九

敗者復活戦



1回戦 9月8日 結果

グラウンド	第1試合			第2試合			第3試合		
A 柏	31 船橋	6 - 3	32 市川	2 柏	3 - 6	3 常陸太田	6 鎌ヶ谷	7 - 1	7 松戸
B 友部	9 取手ゆめみ野	1 - 2	10 友部	24 牛久	2 - 11	25 つくば中央			
C 茂原	35 千葉東	2 - 14	36 市原	13 茂原	0 - 12	14 八千代中央V			
D 君津	16 君津	1 - 11	17 千葉南	28 八千代	4 - 3	29 袖ヶ浦			
E 竜ヶ崎	20 九十九	2 - 6	21 竜ヶ崎	39 船橋中央	7 - 6	40 千葉緑	42 守谷	3 - 5	43 匝瑳

2回戦 9月15日 結果

グラウンド	第1試合			第2試合			第3試合		
A 友部	23 水戸	8 - 0	25 つくば中央	10 友部	7 - 12	11 成田	-		
B 千葉北	21 竜ヶ崎	6 - 12	22 千葉北	12 八千代中央	9 - 5	14 八千代中央v	28 八千代	1 - 6	30 佐倉城南
C なめがた	26 鹿嶋市	0 - 13	27 なめがた	37 千葉市	4 - 3	38 茨城	-		
D 取手	1 取手	5 - 1	3 常陸太田	15 野田	0 - 7	17 千葉南	-		
E 木更津	4 香取	1 - 6	5 木更津	39 船橋中央	2 - 1	41 四街道	-		
F 佐倉	43 匝瑳	1 - 2	44 佐倉	34 浦安	23 - 0	36 市原	-		
G 水海道球場	31 船橋	0 - 6	33 常総	6 鎌ヶ谷	3 - 2	8 千葉西	18 我孫子	2 - 8	19 千葉市W

3回戦 9月16日 予定

グラウンド	第1試合			第2試合			第3試合		
A 藤代球場	ウ 取手ゆめみ野	-	ケ 市川	1 取手	-	5 木更津	30 佐倉城南	-	33 常総
B 八千代運動公園野球場	イ 松戸	-	ク 袖ヶ浦	ノ 市原	-	ハ 茨城	ヌ 八千代	-	ネ 船橋
C 浦安市硬式野球場	34 浦安	-	37 千葉市	12 八千代中央	-	17 千葉南	6 鎌ヶ谷	-	11 成田
D 竜ヶ崎	ナ つくば中央	-	ニ 鹿嶋市	テ 我孫子	-	ト 竜ヶ崎	チ 八千代中央v	-	ツ 野田
E 佐倉	39 船橋中央	-	44 佐倉	ア 柏	-	キ 牛久	-		
F 友部	23 水戸	-	27 なめがた	ソ 千葉西	-	タ 友部	-		
G 千葉北	19 千葉市W	-	22 千葉北	オ 君津	-	サ 千葉緑	-		
H 九十九	エ 茂原	-	コ 千葉東	カ 九十九	-	シ 守谷	-		

＜様式 A＞

※試合毎の投球数は、
様式 Bより転記する。

投 球 数 確 認 シ ー ト

【本部提出用】（試合終了後チームで保管）

大会名 :2024年 王道家杯東関東支部秋季大会

チーム名 :

日本リトルシニア中学硬式野球協会

球 場 名																	
試 合 月 日		／	／			／			／			／			／		
対 戦 相 手		VS	VS			VS			VS			VS			VS		
背番号	投 手 名	投球数	投球 可否	投球 可能数	投球数	投球 可否	投球 可能数	投球数	投球 可否	投球 可能数	投球数	投球 可否	投球 可能数	投球数	投球 可否	投球 可能数	投球数
1		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
2		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
3		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
4		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
5		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
6		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
7		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
8		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
9		球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球	可・否	球	球
球場責任理事（役員） 確認サイン																	
球場責任審判員 確認サイン																	
監督 確認サイン																	

【投球数制限】 注）打席の途中で制限数に達し当該打者の打席終了まで投球した場合、制限数を（ ）外、実際に投じた投球数を（ ）内に記入する。

- ① 1 日最大**90**球以内とする。

② 連続する2日間で**130**球以内とする。

③ 3連投（連続する3日間）する場合は、1日目と2日目の投球数合計を**90**球以内とし、2日目と3日目の投球数合計も**90**球以内とする。なお、3日間の投球数合計を**130**球以内とする。4連投（連続する4日間）は認めない。

④ 上記 ① ② ③の場合において、打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認め、制限数を超過した投球は投球数にカウントしない。

⑤ 大会中は1日**90**球投球後、翌日投球を休めば3日目は**90**球の投球可能。

⑥ 打者に対して投じた投球がバークとなった場合は、投球数にカウントする。また、12秒・20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。
- ⑦ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球は投球数にカウントする。また、雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。

⑧ 万が一制限数を超過して投じられた投球も有効とする。

⑨ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、統一ガイドラインに則った投球数制限で投球するようお願いします。
- 【本シートの運用方法】

① 試合終了後、**投球数カウント係が記入した本シート(原本)に球場責任審判員がサイン**後、球場責任理事（役員）及び、監督へ確認を求め、サインを受ける。

② 監督は、サインされた本シート（原本）を次の試合まで保管する。

③ 監督は、次の試合開始前に本シート（原本）とコピー2部を大会本部へ提出する。
注）連戦の場合は試合前の攻守決定時に投球数確認シートを相手チームに開示する。

④ 鉛筆での記入と複写したシートは、原本としては無効とする。

<様式 B> (1試合用)

投 球 数 確 認 シ ー ト

【責任審判員保管(試合終了後)】

日本リトルシニア中学硬式野球協会

大会名 : 2024年 王道家杯東関東支部秋季大会

チーム名 :

試合日 : 年 月 日 (第 試合)

球 場 名 :

< 記 入 例 >		※上段：投球数を正の字で記入 ※下段左：その回の投球数 ※下段右：累計の投球数											
背番号	投 手 名	投球数	一	二	三	四	五	六	七	TB - 1	TB - 2	TB - 3	合計
1	日本 一郎	90 (92) 球	正正正	正正正 T	正正正正	正正正正	正正正正						90(92)球
			15 / 15	17 / 32	20 / 52	20 / 72	20/90(92)	/	/	/	/	/	

注) 五回、打席の途中で制限数の90球に達し、当該打者の打席終了まで投じた結果、累計の投球数が92球となった例。

【 記 入 欄 】													
背番号	投 手 名	投球数	一	二	三	四	五	六	七	TB - 1	TB - 2	TB - 3	合計
1		球											球
			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
2		球											球
			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
3		球											球
			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
4		球											球
			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
5		球											球
			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

【投球数制限】 注) 打席の途中で制限数に達し当該打者の打席終了まで投球した場合、制限数を()外、実際に投じた投球数を()内に記入する。

- ① 1日最大**90**球以内とする。
- ② 連続する2日間で**130**球以内とする。
- ③ 3連投（連続する3日間）する場合は、1日目と2日目の投球数合計を**90**球以内とし、2日目と3日目の投球数合計も**90**球以内とする。なお、3日間の投球数合計を**130**球以内とする。4連投（連続する4日間）は認めない。
- ④ 上記 ① ② ③ の場合において、打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認め、制限数を超過した投球は投球数にカウントしない。
- ⑤ 大会中は1日**90**球投球後、翌日投球を休めば3日目は**90**球の投球可能。
- ⑥ 打者に対して投じた投球がバークとなった場合は、投球数にカウントする。

- また、12秒・20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。
- ⑦ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球はカウントする。また、雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑧ 万が一制限数を超過して投じられた投球も有効とする。
- ⑨ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、統一ガイドラインに則った投球数制限で投球するをお願いします。

【本シートの運用方法】

- ① 様式 B やスコアシート等との確認により、正確な投球数の記入に努める。
- ② 試合終了後、責任審判員が保管する。